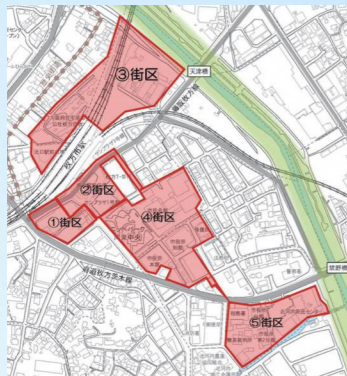


# 生まれ変わります。令和の枚方市駅前。



枚方市駅周辺再整備ビジョンで示している広域駅前拠点、まちなか交流拠点、生活サポート拠点を形成するため、5つの街区を設定し、まちづくりの具体化を進めています。

1日9万人以上が利用する京阪電車・枚方市駅。特急が停車し、大阪にも京都にも30分以内で行くことができます。また、47路線1日約1000本が市内を駆け抜ける京阪バスのターミナルとして、多くの人が行き交う場所です。

そんな枚方市駅前が、大きく生まれ変わろうとしています。13ヘクタールにおよぶ大規模な再整備計画が進行中。すべての世代がさまざまなライフスタイルを実現できる「人が主役のゆとりと賑わいのまち」を目指しています。



## 世界初！「無印良品」が駅空間をデザイン

「無印良品」が枚方市駅2階中央口コンコースのトータルデザインを担当。床や壁が木目調の心地よい空間に。駅ナカ商業施設「ひらかた もより市」をはじめ、マルシェやイベントも開かれ、「いつも使いたい、一度は行ってみたい駅」に生まれ変わりました。

## 上質な時間を過ごせる枚方T-SITE

上質な時間を届ける「まちのリビング」をコンセプトに平成28年誕生。枚方市駅前が発祥の「蔦屋書店」を中心とした地上8階、地下1階の全面ガラス張りでおしゃれな空間では、コーヒーを飲みながら本や雑誌を読むことができ、一日中ゆったりと過ごせます。

